

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	JR 篠ノ井線の利用促進と松本地域の観光振興等事業
事業主体 (連絡先)	篠ノ井線松本地域活性化協議会 0263-71-2000
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	
総事業費	1,989,516 円 (うち支援金: 1,591,000 円)

事業内容

松本地域の8市村、市村議会及び商工観光関係団体並びに長野県で構成する「篠ノ井線松本地域活性化協議会」を設立し、さらに地域住民や地元企業の協力を得ながら、篠ノ井線の利用促進及び松本地域の観光振興を図っていく。

- 1 篠ノ井線と松本地域の PR・情報発信
 - (1) パンフレットの作成
 - (2) HP の開設
- 2 利便性・快適性向上、時間短縮等の調査・研究
 - (1) アンケート調査の実施



【パンフレット配布 金沢駅 (2/28)】

【目標・ねらい】

- ① PR パンフレット 8,100 部配布
- ② HP 閲覧数 5,000 件

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

篠ノ井線松本地域活性化協議会を平成26年11月12日に設立させ、行政、商工観光関係団体が一つとなって利用促進等を進めていく組織を立ち上げることができた。設立については、新聞やニュースで取り上げられ、目的や今後の取組みなどを県民に対してPRすることができた。

また、篠ノ井線PRパンフレットを作成し、北陸新幹線の金沢延伸に伴い JR 上野駅、金沢駅などでのイベントや県大阪及び名古屋事務所、銀座 NAGANO、観光案内所、友好都市などに設置するなど、あわせて約7,700部を配布した。パンフレットを受け取った方からは松本地域へ行きたいなどの声をいただくなど利用促進を図ることができた。

※自己評価【B】

【理由】

北陸新幹線金沢延伸に伴い首都圏及び金沢等においてパンフレットを活用し誘客活動ができた。HP開設は3月となり閲覧数の確認はできなかった。また、アンケートは内容の検討までにとどまり実施には至らなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成26年度は、協議会の設立、HPの開設など基本的な部分が構築されたため、今後は、HPの充実、PRの拡大、地元の利用促進を図ることを目的とした市民等の共同による取組み、利用実態調査等を行い、JR等に要望を行うための素地づくりを行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある